

# JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2023年3月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は, 現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は, 現行JISの英文名 称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国 際規格との 対応の程度	JIS素案作成委員会(WG)	作成開始 予定
JSA	05 電気	廃止	B3551	プログラマブル表示器—用語	Programmable display-Vocabulary	JIS B3502に統合されたため。		—	無	2021年12月
JSA	05 電気	廃止	C4431	パワーエレクトロニクス装置—電磁 両立性(EMC)要求事項及び試 験方法	Power electronic equipment- Electromagnetic compatibility (EMC) requirements and specific test methods	EMC通則規格のIECが改正され, JIS C 4431との不整合も生じて きている一方で, 個別製品のEMC規格について改正や制定が進 んできている。個別規格が整備される中で, JIS C 4431の役割は 一定程度終えたとのことで, 廃止する。		—	無	2021年12月

# JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2023年3月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は、現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は、現行JISの英文名称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国際規格との 対応の程度	JIS素案作成委員会(WG)	作成開始 予定
JSA	06 電子	廃止	C5070	表面実装技術－表面実装部品(SMD)の輸送及び保管条件－指針	Surface mounting technology－ Part 2: Transportation and storage conditions of surface mounting devices (SMD)－ Application guide	この規格は、IEC 61760-2を対応国際規格とするJISである。IEC 61760-2の主要な規定である、表面実装部品の輸送、保管時の環境条件の分類、環境パラメータ及びその厳しさなどの規定が、社会環境の変化に合わせて全面的に改訂され2021年に発行された。JISとしても規格としての取り込みを予定しているが、これを機会に、IEC 61760-2の整合規格であることを明確にするため規格番号をJIS C 61760-2に改めて制定を申請する予定である。JIS C 61760-2の制定と同時に、この規格は廃止とする。	IEC 61760-2:2007	IDT	一般財団法人日本規格協会のWG	
JSA	06 電子	廃止	C5952-4	光伝送用能動部品－パッケージ及びインタフェース標準－第4部：PNコネクタ付1×9ピンプラスチック光ファイバ光トランシーバ	Fibre optic active components and devices－Package and interface standards－Part 4: PN 1x9 plastic optical fibre transceivers	対応国際規格が廃止されているため。			一般財団法人日本規格協会のWG	2022年12月

# JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2023年3月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は, 現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は, 現行JISの英文名称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国 際規格との JIS素案作成委員会(WG) 対応の程度	作成開始 予定
JSA	06 電子	廃止	C5953-6	光伝送用能動部品—性能標準— 第6部:650nm, 250Mbit/sプラス チック光ファイバ伝送用光トラン シーバ	Fibre optic active components and devices - Package and interface standards - Part 6: ATM-PON transceivers	対応国際規格が廃止されているため。		一般財団法人日本規格 協会のWG	2022年12月
JSA	06 電子	廃止	C60068-2-77	環境試験方法—電気・電子—表 面実装部品(SMD)の本体強度及 び耐衝撃性試験方法	Environmental testing—Part 2 -77: Tests—Test 77: Body strength and impact shock	この規格の対応国際規格である“IEC 60068-2-77”が“IEC 60068-2-21”へ統合されたため、JISにおいても“JIS C 60068-2-77”を“JIS C 60068-2-21”へ統合する改正を行い、この規格を廃止とする。	IEC 60068-2-77:1999	IDT	一般財団法人日本規格 協会のWG

# JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2023年3月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は, 現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は, 現行JISの英文名称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国際規格との 対応の程度	JIS素案作成委員会(WG)	作成開始 予定
JSA	05 電気	廃止	C60695-6-30	環境試験方法－電気・電子－火災危険, 火災のもつ潜在的・偶発的危険の試験方法－火災に遭った電気製品からの煙による光の不透過度に起因する視界のさえぎりの評価に関する指針及び試験方法: 小規模静的試験方法－煙による光の不透過度測定－試験装置の記述	Fire hazard testing - Part 6: Guidance and test methods on the assessment of obscuration hazard of vision caused by smoke opacity from electrotechnical products involved in fires - Section 30: Small scale static method - Determination of smoke opacity -- Description of the apparatus	この規格と引用関係にあったC60695-6-30の発煙濃度試験方法がC3612(600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線)の改正によって、C3612の附属書A(発煙濃度試験方法)に規定され、この規格を引用していた他の電線・ケーブル規格についてもC3612を引用する改正が行われた。また、この規格を引用していたC60695-6-1は、同時改正によって、この規格との引用関係が解消されるため、この規格を廃止する。なお、対応国際規格は、既に廃止されている。	IEC 60695-6-30:1996	IDT	一般財団法人日本規格協会のWG	-
JSA	05 電気	廃止	C60695-6-31	環境試験方法－電気・電子－耐火性試験－煙による光の不透過度の測定－小規模静的試験方法－材料	Environmental testing - Electrotechnical products - Fire hazard testing - Smoke obscuration - Small scale static method - Materials	この規格に規定されていた発煙濃度試験方法がC3612(600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線)の改正によって、C3612の附属書A(発煙濃度試験方法)に規定され、この規格を引用していた他の電線・ケーブル規格についてもC3612を引用する改正が行われた。また、この規格を引用していたC60695-6-1は、同時改正によって、この規格との引用関係が解消されるため、この規格を廃止する。なお、対応国際規格は、既に廃止されている。	IEC 60695-6-31:1999	IDT	一般財団法人日本規格協会のWG	-

# JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2023年3月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は、現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は、現行JISの英文名 称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国 際規格との JIS素案作成委員会(WG) 対応の程度	作成開始 予定	
JSA	03 適合性 評価	廃止	Q0060	適合性評価—適正実施規準	Conformity assessment -- Code of good practice	この規格は、機関、システム、スキーム及び結果を含め、適合性 評価の全ての要素について、推奨する適正な実施規準について 規定したものであるが、ISO/CASCO(適合性評価委員会)におい て、ISO/IEC GUIDE 60の内容をアップデートしてISO/IEC 17060 として制定する作業が行われている。このため、JISにおいても、こ の規格の内容を国際規格に合わせた内容に改めるとともに規格 番号を他の適合性評価に関する一連の規格番号と同様にJIS Q 17000番台の規格へ移行することとし、同時にこの規格を廃止す るものである。	ISO/IEC Guide 60:2004	IDT	一般財団法人日本規格 協会のWG	
JSA	07 情報	廃止	X0028	情報処理用語—人工知能—基本 概念及びエキスパートシステム	Information technology -- Vocabulary -- Artificial intelligence -- Basic concepts and expert systems	ISO/IEC 22989 Information technology – Artificial intelligence – Artificial intelligence concepts and terminologyのJIS化を2022年 度予定しており、本作業により、AIに関連する基礎的な概念と用 語は、最新のものが定義されるため、記載内容が重複する既存の 規格は不要となる。	ISO/IEC 2382-28:1995	MOD	一般社団法人情報処理 学会のWG	2022年7月

# JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2023年3月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は, 現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は, 現行JISの英文名 称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国 際規格との 対応の程度	JIS素案作成委員会(WG)	作成開始 予定
JSA	07 情報	廃止	X0129-1	ソフトウェア製品の品質—第1部: 品質モデル	Software engineering – Product quality – Part 1: Quality model	対応国際規格が廃止され、移行先のISO/IEC 25010:2011に基づ くJIS(JIS X 25010:2013)が制定されているため。			一般財団法人日本規格 協会のWG	2022年12月
JSA	07 情報	廃止	X4165	フォント関連識別子の登録手続き	Procedures for registration of font-related identifiers	対応するISO/IEC 10036が廃止されたため。	ISO/IEC 10036:1996 Information technology – Font information interchange – Procedures for registration of font- related identifiers ISO/IEC 10036:1996/COR 1:2001 Information technology – Font information interchange – Procedures for registration of font- related identifiers – Technical Corrigendum 1	IDT	無	2021年12月

# JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2023年3月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は、現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は、現行JISの英文名称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国際規格との JIS素案作成委員会(WG) 対応の程度	作成開始 予定
JSA	07 情報	廃止	X5721	開放型システム間相互接続—ファイルの転送、アクセス及び管理(F/TAM)—第1部 通則	Information processing systems - Open Systems Interconnection - File Transfer, Access and Management - Part 1: General introduction	この規格の利用実態がないため。		一般財団法人日本規格協会のWG	2022年12月
JSA	07 情報	廃止	X5722	開放型システム間相互接続—ファイルの転送、アクセス及び管理(F/TAM)—第2部 仮想ファイルストア定義	Information processing systems - Open Systems Interconnection - File Transfer, Access and Management - Part 2: The virtual filestore definition	この規格の利用実態がないため。		一般財団法人日本規格協会のWG	2022年12月

# JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2023年3月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は、現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は、現行JISの英文名称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国際規格との 対応の程度	JIS素案作成委員会(WG)	作成開始 予定
JSA	07 情報	廃止	X5723	開放型システム間相互接続—ファイルの転送、アクセス及び管理(F/TAM)—第3部 ファイルサービス定義	Information processing systems -- Open Systems Interconnection -- File Transfer, Access and Management -- Part 3: File service definition	この規格の利用実態がないため。			一般財団法人日本規格協会のWG	2022年12月
JSA	07 情報	廃止	X5724	開放型システム間相互接続—ファイルの転送、アクセス及び管理(F/TAM)—第4部 ファイルプロトコル仕様	Information processing systems -- Open Systems Interconnection -- File Transfer, Access and Management -- Part 4: File protocol specification	この規格の利用実態がないため。			一般財団法人日本規格協会のWG	2022年12月



# JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2023年3月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は, 現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は, 現行JISの英文名 称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国 際規格との 対応の程度	JIS素案作成委員会(WG)	作成開始 予定
JSA	07 情報	廃止	X9401	情報技術—クラウドコンピューティ ング—概要及び用語	Information technology -- Cloud computing -- Overview and vocabulary	関連する国際規格において、この規格の対応国際規格である ISO/IEC 17788:2014を含め、クラウドコンピューティングに関する 用語が一つの規格に集約されることとなり、ISO/IEC 22123-1とし て2021年2月に制定された。このような国際規格の動きに対応し て、JISにおいてもクラウドコンピューティングの用語について規定 しているJIS X 9401をISO/IEC 22123-1に対応して、クラウドコン ピューティングの規格群として新たに制定することとなり、これに伴 いJIS X 9401を同時に廃止する必要がある。	ISO/IEC 17788:2014 Information technology — Cloud computing — Overview and vocabulary	IDT	無	2021年7月